



「不妊治療中の心理的葛藤」 ～治療終結から社会的養護の情報提供について～

<主催> あんしん母と子の産婦人科連絡協議会

令和4年4月から保険医療の診療報酬が改訂され、不妊治療の公的保険の対象が拡大しました。現在も多くの皆さまが不妊治療を受けられていますが、全ての方に赤ちゃんを授かるわけではなく、長期に渡る治療は身体的・精神的・経済的にも負担が大きく、妊娠から出産に至らない経験は悲嘆や喪失をもたらします。

一方で、日本の社会的養護の子ども達は約4万人以上おり、その8割が施設で育てている現状から、1人でも多くの子ども達が家庭的な環境で育てられることが求められています。産婦人科医療機関は予期せぬ妊娠で養育が困難な方々と、子どもを授かりたいと願う方々の狭間にあり、私たちが担う役割は重要です。

令和3年度に厚労省から「不妊治療に携わる医療者のための…不妊治療中の方々へ特別養子縁組制度・里親制度に関する情報提供の手引き」が出されましたが、実際の現場では情報提供に難しさもあります。

この度、講師として名古屋女子大学大学健康科学部・看護学科教授、渡邊実香氏を招き「不妊治療中の心理的葛藤 ～治療終結から社会的養護の情報提供について～」の講演会を開催いたします。本セミナーで、改めて、不妊治療中の方々の心理的葛藤を理解し、社会的養護の現状と不妊治療以外の選択肢をどのように、どんなタイミングで提供していくかを検討する機会になれば幸いです。皆さまのご参加をお待ちしております。

開催概要

日時

2025年6月8日(日) 9:00～12:00

会場

中日ホール&カンファレンス Room1
〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル (TEL:052-262-531)
(名古屋駅から東山線で2駅「栄駅」名城線「栄駅」からも地下街直結)

参加費

3,000円/人

申込方法

グーグルフォームよりお申し込みください。
<https://forms.gle/opU38BBjwkJipdaK6>



締切日：2025年5月23日(金)

プログラム内容

- | | |
|-------|---|
| 8:30 | 受付 |
| 9:00 | ～ 開会あいさつ 医療法人 明日葉会 札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル 高後裕匡氏 |
| 9:10 | ～ 「不妊治療中の心理的葛藤 ～治療終結から社会的養護の情報提供について～」
名古屋女子大学健康科学学部・看護学科教授 渡邊 実香氏 |
| 10:40 | ～ 質疑応答・会場ディスカッション |
| 11:50 | ～ 総括および閉会の挨拶 社会医療法人 愛育会 福田病院 河上祥一氏 |
| 12:00 | 閉会 |

お問合せ

(一社) あんしん母と子の産婦人科連絡協議会 事務局
埼玉県熊谷市太井1681 さめじまボンディングクリニック内
TEL: 048-522-5571 Fax: 048-522-5575 E-mail: info@anshin-hahatoko.jp

なお、本セミナーはキリン福祉財団の助成事業により運営いたします。